

2. 地すべり対策工の概要

2. 地すべり対策工の概要

施工概要

1) 仮設工

施工ヤード確保のために、仮棧橋工を実施
ダウンザホールハンマーによる支柱打ち込み

- ・ 施工数量 N=96本(削孔長4.9m~9.4m)
- ・ 使用規格 ダウンザホールハンマーφ762



2) 法面整形工

アンカー工前に法面整形を実施。クライミングマシンによる掘削

- ・ 施工数量 A=11118m² 発生土量 V=2330m³
- ・ 使用規格 クライミングマシン(ｸｰﾗ型 山積0.14m³)



3) アンカー工

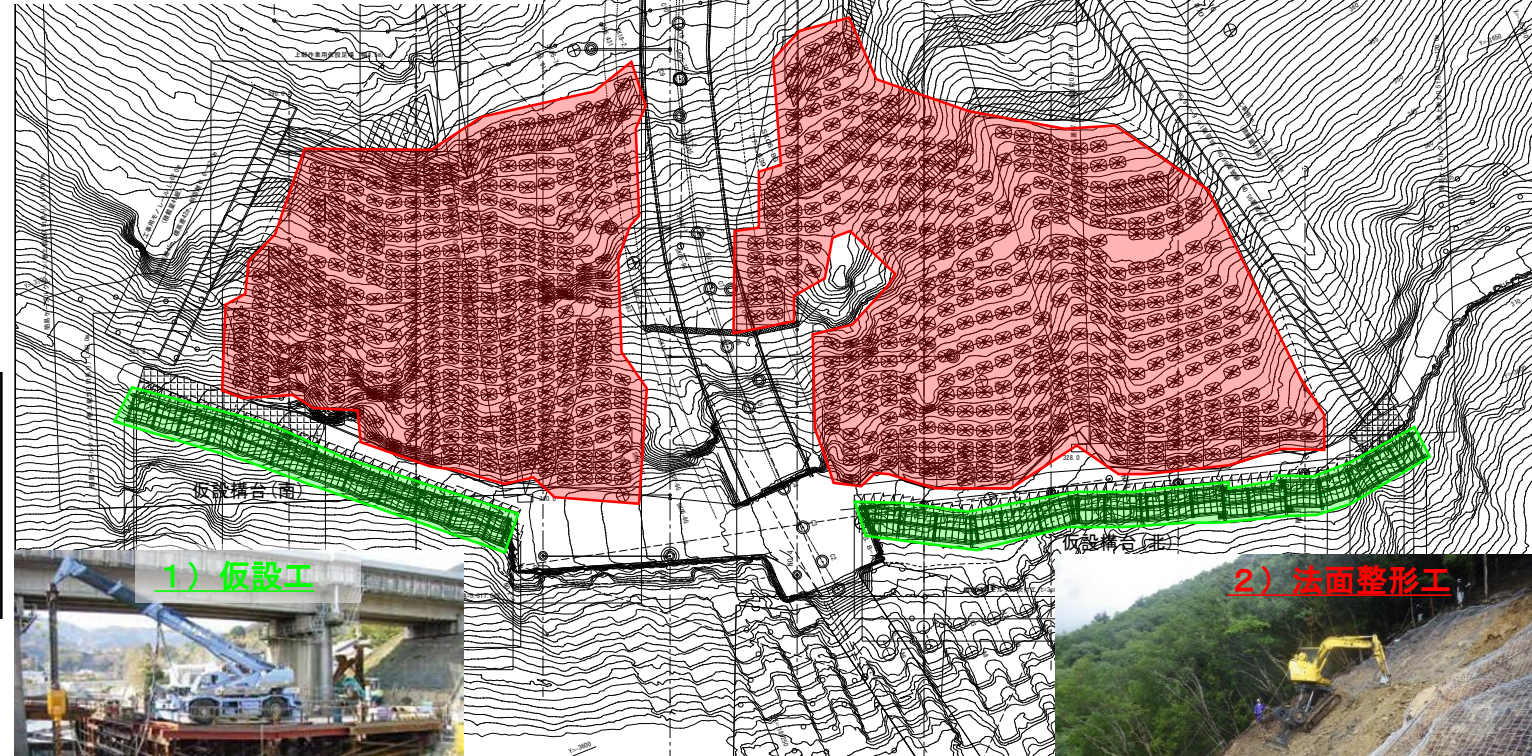
地すべりを抑えるため、アンカー工を実施。ロータリーパーカッションによる削孔、油圧ジャッキによる緊張

- ・ 施工数量 N=798本(削孔長10~83m)
- ・ 使用規格 ロータリーパーカッション(スキッド型103kw級)
油圧ジャッキ(定着緊張力 600kN/本)



ロータリーパーカッションによる削孔

油圧ジャッキによる緊張



ダウンザホールハンマーによる支柱打設

縦断図

クライミングマシンによる掘削

